

## 処 分 基 準

令和4年3月15日作成

法 令 名：銃砲刀剣類所持等取締法
根 拠 条 項：第11条第4項
処 分 の 概 要：拳銃等又は猟銃の所持許可の取消し
原権者（委任先）：宮城県公安委員会
法 令 の 定 め： <ul style="list-style-type: none"><li>・ 銃砲刀剣類所持等取締法第4条（許可）、第6条（国際競技に参加する外国人に対する許可の特例）、第11条第4項</li><li>・ 火薬類取締法第50条の2第1項（猟銃用火薬類等の特則）</li><li>・ 火薬類取締法施行令第12条（猟銃用火薬等）</li></ul>
処 分 基 準： <ul style="list-style-type: none"><li>・ 当該違反に伴う実害の発生、同種事案の再発のおそれ、社会的に非難されるべき点等が認められる場合に、許可を取り消すものとする。</li></ul>
問 合 せ 先：警察本部生活安全企画課（電話221-7171）又は警察署生活安全課
備 考：